

健ちゃんのおうなんだ

～ シックスクールについて ～

- ❖ シックスクールとは、学校や幼稚園内の化学物質などが原因で体調が悪くなったり病気になること。
- ❖ 最近ではTVや雑誌などでも取り上げられるほど全国的な社会問題になってきている。
- ❖ 校舎の工事、床ワックス、トイレの芳香剤、逆性石鹼、教材などが原因と指摘されている。
- ❖ 校内だけでなく校庭の樹木にまく殺虫剤、プールなどの塩素も原因に。
- ❖ 新築校舎などでは、特に病気でなかった子供が頭痛などを訴え、ひどい場合には化学物質過敏症になることもあるという。
- ❖ 潜在需要100万人とも言われる『化学物質過敏症』（CS）。その症状で学校に通えない子供たちが今、全国的に増えてきている。
- ❖ 学校の建材が出す化学物質が教室の空気中に充満し、濃度が低くてもそれを吸い続けることの危険性が疑われている。
- ❖ アトピーやアレルギーが悪化するケースが特に目立っている。
- ❖ 学校教室の多くには換気装置がついていないという。
- ❖ 新築校舎だけではなく、昔建てた校舎でも微量の化学物質を放出していることもあり、今後の調査と対策が期待されている。
- ❖ 焼却炉の廃止、塩ビの食器の中止などの対策を取るようになってはきたが、新校舎建設時の化学物質の建材の使用などは未だに続けられているのが現状のようだ。
- ❖ 化学物質で悩む子供たちの中には、学校の協力で元気に通える子供も大勢いるという。
- ❖ 今までは建設省が取り組んでいたが、文部省、厚生省でも取り組みが始まっている。
- ❖ ある地域では、医師と教員委員会が調査を始めるという。
- ❖ 校舎の建て替えなどではより安全な建材や工法を選び、教室の換気がされやすい設計が必要だといわれている。
- ❖ 30年前までにはなかった化学物質や新建材をもう一度自然素材に戻し、自然空間の教育空間を創ってあげるのが私たち大人の責務だと考えます。

